

[公立諏訪東京理科大学 ディプロマポリシー]

学部・学科所定の単位を修得し、以下の力を身に付けて、成績評価についても規定を満たした学生に対して卒業を認定し、学士の学位を授与する。

1. 自らの分野における専門家としての知識と技能を有するとともに、それを生かして自ら問題を発見し解決することにより将来を開拓できる思考力と判断力
2. 専門分野のみならず経営学をはじめとする幅広い素養と倫理観を持ち、学んだ知識・技能を広く社会で実践するための総合的な能力。
3. 自らの考えを述べる表現力を身に付け、自律しながら他者と対話・協働し、社会の一員として地域においてもまたグローバルにも活躍できる力

[公立諏訪東京理科大学 カリキュラムポリシー]

ディプロマポリシーを達成するために、以下のような教育を行う。

1. 専門領域科目では、各々の専門領域における基礎から先端に至る知識・技能を、講義・演習・実験を通して段階的かつ総合的に学ばせることにより、十分な基礎学力及び応用力を養う。
2. 共通・マネジメント教育領域科目では、共通する工学基礎科目、経営学や外国語などの基盤教育及び地域からの学びを通じて、専門分野のみでない幅広い素養とコミュニケーション力、自ら問題を発見し解決する力を養う。
3. 最終年次では、全員が卒業研究を行い、自らが学んだ知識と問題解決力を自らの研究課題に結実させるとともに、その成果を発信する力を養う。

[公立諏訪東京理科大学 アドミッションポリシー]

ディプロマポリシーに掲げる力を身に付けた学生を育成するため、以下のような意欲や資質を持った人を求める。

1. 自らの目指す工学分野における専門知識と応用力を身に付けようとする意欲のある人
2. 専門分野のみならず経営学をはじめとする幅広い素養を身に付けたいという意欲のある人
3. 修得した知識・素養・倫理観をもとに、将来、地域においてもまたグローバルにも活躍しようとする意欲のある人